

『第3回新製剤技術とエンジニアリングを考える会』プログラム
会場：大阪ビジネスパーク円形ホール(旧MIDシアター)

2005年7月20日(水)			2005年7月21日(木)		
コーディネーター		千葉大学 山本恵司氏/岐阜薬科大学 竹内洋文氏	コーディネーター		愛知学院大学 川島嘉明氏/名城大学 砂田久一氏
ご挨拶	10:10~ 10:20	高嶋武志 株式会社パウレック			
1	10:20~ 11:10	石井勇司氏 静岡県庁環境森林部生活環境室 「改正薬事法とGXP」	1	10:10~ 11:10	Prof. Peter York Professor of Physical Pharmaceutics, School of Life Science University of Bradford 「製剤技術の革新と医薬品創出の将来」
2	11:10~ 12:00	芦澤一英博士 エーザイ株式会社 創薬研究本部長付 製剤研究担当 「医薬品開発における物性評価」	2	11:10~ 12:00	Dr. Lalit Chordia, the President and CEO Thar Tech Inc. 「超臨界流体を使用した多形スクリーニング」
	12:00~ 13:10	ランチョンセミナー 坂本 浩 粉体工学研究所 技術本部長付 株式会社パウレック 「製剤装置と粉塵爆発とその対策」		12:00~ 13:10	昼食
3	13:10~ 14:00	高橋敏明氏 明治製菓株式会社薬品生産技術部 生産支援センター 「新固形製剤棟のコンセプトと実施例」	3	13:10~ 14:00	Dr. Teoman Gunsav Managing Director, G+P Projektentwicklung GmbH 『新しいジェネリック製剤工場建設への挑戦 —イスタンブールでの工場建設事例—』
4	14:00~ 14:50	渡部知行博士 三共株式会社 製剤研究所 副主任研究員 「Fast Scan DSC による薬物—添加剤の配合適合性評価」	4	14:00~ 14:50	Dr. Jean M. Geoffroy Director, Pharmaceutical Development 「工程理解と工程改善戦略」
	14:50~ 15:00	休憩		14:50~ 15:00	休憩
5	15:00~ 15:50	久野由雄氏 第一製薬株式会社 製剤技術研究所 東京製剤技術センター 「相転移を利用した口腔内崩壊錠の製造と評価」	5	15:00~ 15:50	Dr. Metin Celik President, PTI, Inc. & Research Professor of Pharmaceutical Processing, Logistics Initiative, Dept. of Industrial and Systems Engineering Rutgers University 「PATの問題を克服する処方・プロセスツールとしての人工知能「エキスパートシステム」の利用」
6	15:50~ 16:40	吉成友宏博士 武田薬品工業株式会社 製剤技術研究所 主任研究員 「添加剤の新規粒子設計と分子製剤学的考察」	6	15:50~ 16:40	Dr. Xi-Yong Fu Research Fellow, Pharmaceutical Research, Merck Research Laboratories Merck & Co. 「製薬プロセスの開発および最適化にエンジニアリング知識および原則を適用した場合のケーススタディ」